

2. 目標達成計画

事業所名

グループホーム松風の里

作成日

平成 26年 9月 26日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	御家族のアンケートの中に、職員の言葉遣いが利用者様・御家族に不安を与え萎縮させているのではないか、という指摘があった。	職員全員で、言葉のかけ方について理解を深め、御世話をするときは落ち着いた気持ち・優しい気持ちで入居者様に向かい合うように努める	外部評価直後に、言葉のかけ方をテーマに勉強会を実施した。勉強会ではロールプレイングを取り入れて「暴言」を受ける側・「暴言」する側を演じて、各々の立場の感情・気持ちを体験した。その後の話し合いで、暴言は誰にでも起こることを前提に①暴言を未然に防ぐにはどの様にしたらよいか、②介護暴力とは何かを、これから職員が意識して仕事に臨む事とした。またこれからの1年間の目標は、①毎月のカンファレンスで職員1人1人が自分のお世話の仕方を省みるようにし、同時に同僚（同じユニット・別のユニット）から見た「自分の御世話」について評価を受けて、自身では気づかなかった処を指摘して貰うようにする。②御世話について主観と客観の2つの立場で見直しをして、より良い御世話になるように努める。③カンファレンスでは高齢者の人権とは何か・人権を守ることの大切さ・重要性を職員全員で考えていくようにする。	1年
2	49	御家族からのアンケートで個々の外出を増やして欲しいと要望があり、お世話の（外出・散歩等）内容が御家族に伝わっていないのではないか。	個々の活動を充実させ、御家族にその様子が伝わるようにする。	入居者の活動はこれまで同様に行うが、活動状況をこまめに写真に撮るなどの工夫をして、入居者各人のお便りや松風の里便りに掲載する。また御家族の面会時にもその様子を伝えていく。御家族への情報提供の回数・方法を今まで以上に努める事を目標にする。	1年
3		/	継続して、離職者を少なくし、働きやすい職場環境作りに努める。	職員の話聴き、常により良い職場環境を目指していく。問題点が起こったときは早い時期に解決・改善する。	1年
4					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。

|